

# ★ まちづくり ★ ニュース

★ ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

211号

2019年4月29日



常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 羽田の過密な運行は 「安心・安全」を犠牲とするもの

機長や副機長など操縦士の飲酒がいくども話題になったが、根本には飲酒でごまかさねばならないほどの過重労働による疲弊やストレスにあるようだ。

「JAL 操縦士の疲弊と悲鳴」という記事が「選抜」に出ている。人手不足によるひずみは JAL だけの問題ではないだろう。

整備士の不足から、機体整備の規制緩和も実際に行われている現状では、これ以上政府が言うような 4 千万や 6 千万人の観光客誘致や、それを口実にした羽田増便と都心低空飛行は、国民の「安心・安全」を犠牲にするものだ。

経済優先で国民の命や健康などお構いなしの自民党は聞く耳を持たないだろうが、公明党はなぜ反対しないのだろうか。国交省大臣は公明党だが、自民党の横暴を止めることも出来ないのか。

### ○ 川崎コンビナートの上を飛ぶとは！ 安心安全はどこへ？

3月26日院内集会から

参議員会館で3月26日午後、東京連絡会が主催した院内集会で、国交省とのやりとりがありました。

従来、着陸時の都心低空飛行が問題とされていますが、離陸時の新航空路案にも大きな欠陥があることが指摘されました。

羽田の西側には川崎コンビナートが控えています。少しの落下物でも重大な災害となる懸念から、国交省はコンビナート上空の飛行は避ける約束をしていました。今度の案は約束違反であり、住民の安心安全は全く考慮されていません。

### ○ バザーの報告

統一地方選挙のあった4月21日（日）常盤台小学校前の K さんのガレージで、選挙の時に行ってきた守る会のバザーがありました。

お天気にも恵まれ、多くの方から品物提供を頂き、売り上げは 10 万円近くになりました。有難うございました。

冬物は今回出せなかったのですが、7月の参議員選挙はパスしますが、秋ごろに選挙に関係なく企画するかもしれません。

花づくりの会のマーマレードも 35 個も売れましたので、チューリップの球根代が充分賄えます。来年も楽しみにしてください。

### ○ 統一地方選終る

板橋区長の選挙も区議会議員の選挙も 21 日に終わりました。告示後 1 週間は短か過ぎて、中には政策もなく名前を連呼するだけの候補者もいました。

あなたの意中の人は当選したでしょうか。もし区議会議員になっていたら、公約した政策をきちんと実行するかどうか、寝返ったり区民とは別の方向を向いていたりしないか、私たちは議会に送り込んだ責任者として見守っていかねばなりません。

お任せ民主主義と言いますが、まったくお任せできないのが昨今の政治家です。少しは信頼できる人も中にはいると思うのですが…

### ○ ホームページ変更

4月から常盤台の景観を守る会のホームページが変わりました。追々充実させていく予定です。

## こんな葉書が来ませんでしたか？

卑劣な「架空請求はがき」

最近高齢者目当てのいろいろな詐欺が横行しています。なかでも次ぎのような葉書や封書で、いきなり身に覚えのない請求をされて驚いた経験はありませんか？

## 民事訴訟最終通告書

事件番号 (民) わ 441

本通達は貴殿に対し、契約中若しくは債権譲渡のあった企業又は団体より、総合消費料金の不払いによる契約不履行の遡上が提出されたことを当該債務者たる貴殿に通達し、本通達の後、訴訟取り下げ最終期日を経て貴殿を被告とした民事裁判が開始されることを通知するものです。

本通達に対しこのままご連絡なき場合、原告側の主張が全面的に受理され、裁判所の認可を受けた執行官立会いのもと、現預金、有価証券、動産及び不動産の差し押さえを強制的に執行させていただきます。

また本件は民事訴訟に関する通達である為、民事訴訟法の適用により個人情報保護や守秘義務が発生致しますので、本件に関するご相談、取り下げ等のお問い合わせは必ずご本人様からご連絡を頂きます様お願い申し上げます。

訴訟取り下げ最終期日 平成31年 4月 4日

民事紛争相談センター お問い合わせ・相談窓口

03-6671-7577

受付時間 (日、祝日は除く)

平日 9:00~20:00 / 土曜日 11:00~17:00

〒100-8977 東京都千代田区霞が関1丁目1番地3号

## 展示パネル下の植栽

ときわ台駅の武蔵常盤小径の展示パネル下の植栽について、地元住民の中からボランティアで何か植えようという声も出はじめていました。勝手に土の入れ替えなどしてよろしいか問い合わせたところ、今年度の予算を付けて東武鉄道として考え中ということなので、しばらくお任せして見守ることにしました。

## 改革されない女性蔑視

昭和の敗戦から外部圧力によつて(のおかげで)民主主義国家となり、男女同権も憲法で保障されたのですが、実際には女性蔑視は改革されていません。先日、実の娘を性的に暴行した父親を無罪とする判決がありました。ええっと眼をむくような裁判官の意識です。電車内の痴漢行為でも、すぐ冤罪を持ち出して男性側を擁護しようとしています。上野千鶴子の東大入学式辞もせせら笑った男子がいたとか。女性を男性を凌駕しようと思っているわけではありません。人間として対等だと言いたいのです。この国が野蛮な状態を脱して、近代国家として恥ずかしくない状態になるには、まだまだ男性も女性も意識の改革が必要なようです。

## 常盤台公園のはなづくり

芝生の雑草が毎年頭痛の種です。今年はタネツケバナを早めに退治したつもりでしたが、カタバミの類があつという間にはびこってしまいました。根が深く、芝生の根の間に絡んでいるのでとても厄介です。

同じようにこの時期、パンジーやビオラの花ガラ摘みも地味で必要な作業です。これを怠けると、パンジーたちは種を付け、次世代への引き継ぎは果たせた、と安心して花を付けなくなりません。花の中に手をつっこんでの格好は、まるで花泥棒のように見えるのか、よく監視されたり、いけませんよと注意されたりします。

信号のそばの花壇でこの作業をしていたら、後ろからある女性が「向こうで花を抜くなど言われた。うるさい人がいるよ」と言うのです。驚いて「当たり前ですよ。公園の花ですもの」ときつく言うと、向こうも驚いて何度も振り返りながら逃げていきました。

その人が間違えたことから他に仲間もいるということが気持ち暗くさせました。またその人がホームレスのような身なりだったことも気にかかりました。生活の困窮と花どろぼうは関係があるのでしょうか。

バラゾウムシも出始めました。被害が少ないことを願います。

威圧的な文章で、気の弱い人は読むだけでうろたえてしまい確認の電話をかけそうです。この葉書がAさんに来たのは四月一日だそうです。締め切りまで猶予がないようになってきているのも巧妙な罠です。

こんな脅しに乗らないためには、無視するのが一番です。気になる場合は警察に相談することです。呉々も葉書の中に書いてある番号には電話しないで下さい。警察はもっと積極的に捜査し犯人を逮捕して欲しいですね。